

第Ⅲ期ホームレスの自立支援等に関する推進計画策定委員会 第1回会議概要

日時： 平成25年8月2日（金）午後2時から午後4時

会場： 新宿区役所本庁舎 5階大会議室

1 開 会

2 委員委嘱（委嘱状交付）

3 区長あいさつ

4 委員紹介

5 委員長・副委員長選任

（1）定足数を確認し、会議の成立を報告した。

（2）委員の互選により、委員長に岡部委員、副委員長に鈴木委員が選任された。

6 報 告

（1）新宿区のホームレス概況とこれまでの対策について

生活福祉課長から、下記の報告があった。

新宿区は、ホームレス対策を区政の重要課題と位置づけ、平成10年2月の新宿駅西口段ボールハウス火災事件を契機として、区独自のホームレス対策を実施するとともに、東京都・特別区、NPO等の関連団体と連携して、他の自治体に先駆けて様々な取り組みを進めてきた。

その結果、新宿区のホームレス数は平成16年8月の1,102名を最多とし、途中、リーマンショックや年末派遣村等の影響で若干、増加した年もあったが、平成25年1月には、162名まで減少した。

一方、インターネットカフェ等に起居するホームレス生活を余儀なくされている、またはその恐れのある、若年層を中心とする「見えにくいホームレス」が増えており、窓口での相談内容が多様化・複雑化している状況である。

（2）「第Ⅱ期ホームレスの自立支援等に関する推進計画」の概要と進捗状況について

生活福祉課長から、下記の報告があった。

第Ⅱ期ホームレスの自立支援等に関する推進計画では、ホームレス対策事業を「8つの基本施策」に整理するとともに、ホームレスを3つのタイプ別に個人の適性に合わせて、自立支援を推進しているところである。

各事業とも概ね順調に進捗しており、新型自立支援システム等、策定当時の課題で事業化したものもあるが、「見えにくいホームレス」への対応等、新たな課題への対応が必要となっている。

7 議 事

（1）第Ⅲ期ホームレスの自立支援等に関する推進計画策定の方針について

生活福祉課長より、国の「ホームレスの自立の支援等に関する基本方針」（平成25年7月31日改訂）の改訂ポイントについて、説明があった。

それを踏まえて、委員長より、策定方針について7月31日に発表された国の新しい「ホームレスの自立支援等に関する基本方針」に基づく、「高齢ホームレスへの対応」・「若

年層ホームレスへの対応」・「再路上化の防止」の3つのポイントと下記の4つの方向性が示された

国の「ホームレスの自立の支援等に関する基本方針」の改訂ポイント

- * 固定・定着化が進む高齢層に対する支援
- * 若年層に対する支援
- * 再路上化への対応

第Ⅲ期推進計画の策定方針（4つの方向性）

- * 第Ⅱ期推進計画を原則として継承する。
- * 国や都の動向、新宿区の地域特性を踏まえて策定する。
- * 「見えにくいホームレス」について、課題を整理する。
- * 自立支援センター等の現状も含めて、第Ⅱ期推進計画の問題点・課題を整理して、PDC Aサイクルにより、検証・改善する。

協議の結果、上記の4つの方向性を策定方針とすることを確認した。

(2) 「第Ⅲ期ホームレスの自立支援等に関する推進計画」の策定スケジュールについて提案通り、策定することが承認された。

(3) 質疑応答

ア 「中間的就労」について

「中間的就労」の定義について、委員より質問があった。学識経験者委員より、用語が体系的に定着した状況に至っていないこと、一般就労が難しい方や、一般就労までのレベルを要しない方について、職業体験等を含む「中間的」職業形態を指すと説明があった。

イ 自立支援システムについて

新型自立支援システムの構築後、従来のステップアップ方式が必ずしも十分に機能していないこと等について意見や感想が出された。

8 その他

(1) 次回日程・会場… 10月22日（火）午後2時から4時まで（予定）
新宿区役所本庁舎 5階大会議室